事	業番号	18 01 01	事業	き改善シー	-ト(28年	F度実施事業分)	口予算要	求 口当初	予算案 □補	正予算案  ■	■点検		
車	業名	2		人車禾島	会運営	费		部局	人事委	員会事務局			
#	未 1			八甲安县	1大连台	貝		担課·局	•室				
<i>4</i> 0. A	ヘームと	プロジェクト						記 課 E-ma	ail jin@pr	ef.nagano.lg	<u>;.jp</u>		
総合計画	含5か年 町	施策の総合的展	ų.										
		旭泉の総合印度	刑					実施期間	S26	· ~			
人口	コ定着	<ul><li>信州創生の基本方</li></ul>	針								_		
確なしま	かな暮ば 現総 戦略	ら 施策展開											
1 事業の概要													
目指す姿 人事行政に関する専門的、中立的機関としての人事委員会の役割を果たすことに								り、適正な人	事行政の運営	営を図る。			
現状 (予算編成 時) 地方公務員法に基づく、職員採用試験、職員の給与等に関する報告及び勧告、公平審査等の事務について、公平・公 でいる。									、公平・公正な	き実施に努め			
	が関与		県でなければ実施不可(法令等義務)     (左記の説明、根拠法令等 ]										
す	る理由	■											
			県氏2006側による美旭: 美旭は困難   ① 成果目標(H28)										
		<ul> <li>県職員(大卒・短大卒・高卒程度)、警察職員(大卒・高卒程度)、警察官、小中事務職員等採用試験を公平かつ公正に実施する。</li> <li>民間事業所の給与等実態調査等を行い、職員の給与等に関する報告及び勧告を行う。</li> <li>職員の不利益処分についての審査請求等の事務を公平かつ公正に実施する。</li> </ul>											
		②事業内容	② 事業内容						(単位:千円)				
		項	項目		法	H28事業実績	Ī	-	H28		H29		
									(当初)	(決算)	(当初)		
成果目標・ 事業内容		職員採用試験	直接	高卒程度 考を実施 (参考:H	県職員(大卒・短大卒・高卒程度)、警察職員(大卒・ 高卒程度)、警察官、小中事務職員等の採用試験、選 考を実施した。 (参考: H28年度 競争試験 10、選考2)								
			勧告 直接	等に関す	民間事業所の給与等実態調査等を行い、職等に関する報告及び勧告を行った。 (参考: H28年度 民間給与実態調査実施事 172)			10,510	9,512	11,361			
		公平審査事務		直接	直接 職員の不利益処分についての審査請求事務を実施した。		査請求の	公平審査					
						合計		10,510	9,512	11,361			
	区	分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度			成果目標の	達成状況				
		前年度繰越				項目	H26末	H27末		H28	H29		
業 -	予算—	当初予算	9,954	10,510	11,361	切り	1120/	11411	目標	成果 達成状	況 目標		
	額	補正予算											
		合計(A)	9,954	10,510	11,361								
		一般財源	9,954	10,510	11,361								
П	Aの 財源	県債											
スト	7417/7	国庫支出金	0	0	0								
	    決	算 額(B)	9,322	9,512									
	概算	THE T MI ( )	11	11	11								
	人件書			87,054	87,054								
	概算事	事業費(B(A)+C)	100,358	96,566	98,415								
				<u> </u>	· ·			1					
目標に対 する成果 の状況 職員採用試験、職員の給与等に関する報告及び勧告、公平審査事務のいずれも公平かつ公正に実施したことにより、人事行政に関す 専門的、中立的機関としての役割を果たした。									政に関する				

## 2 今後の事業の方向性

今後、 をど0	、	□ 事業を実施しない	□ 事業を見直して実施	■ 事業を現行どおり実施
	後、争耒どのよう			
1:	していき	引き続き人事行政に関す	る専門的、中立的機関としての	)人事委員会の役割を果たすことにより、適正な人事行政の運営を図っていく。
T:	-いか			